

マイクロチップを装着しましょう

マイクロチップとは……

犬や猫など動物の「**個体識別**」をするためのものです。

マイクロチップ(MC)は、直径約2mm・長さ約8~12mmの円筒形のガラスのカプセルで包まれた小さな電子標識器具です。



「個体識別」はなぜ必要か？

各自治体の保健所や動物愛護センターには、たくさんの飼い主の分からない犬や猫が収容され、その多くが家に帰ることができないまま、殺処分されている現状があります。また、「飼っている犬、猫がいなくなった」との相談も毎日のように寄せられています。

首輪があってもマイクロチップ装着等の飼い主さん情報がありません



自分の住所や氏名を話すことができないため、飼い主さんの迎えを信じて待っています

首輪と鈴だけでは、飼い主さんが誰か特定することはできません



もし、「室内で飼っているから大丈夫」、「今まで逃げたことがないから」と考えていたら要注意です！雷や花火の音でパニックを起こして逃げ出したり、ちょっとした油断で放れてしまったりと、日常生活でも迷子になってしまう可能性は十分あります。

このような時に役に立つのが、ペットの「**個体識別**」= 飼い主証明(マイクロチップ装着等)です。つまり、マイクロチップの装着は、話すことができないペットにとって、飼い主さんとのかけがえのない絆となります。

マイクロチップにはどんなメリットがあるの？

- ① 迷子になって首輪がとれても、保護された時に身元が確実に分かります！
- ② 地震などの災害ではぐれても、あなたのもとに戻る可能性が高まります！
- ③ 盗難にあったとしても、登録番号の変更ができないので、身元証明に！

あなたのペット唯一のマイクロチップ番号をリーダーで読み取り、身元を特定します。



リーダー(読み取り機)

主に、自治体の保健所や動物愛護センター、動物病院に置いてあります

